

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

2月号 2016. 2. 1

発行：千葉骨髄バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高町18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marrows.or.jp/chiba/>

「新年を迎えて」

2016年も早や1か月が過ぎましたが、1月号の会報発行がありませんでしたので、ご挨拶申し上げます。

2015年は、千葉骨髄バンク推進連絡会及び全国骨髄バンク推進連絡協議会が設立25周年を迎えました。弊会では、一昨年成田山新勝寺で市川團十郎全国協議会前会長の急逝を偲ぶチャリティーコンサートを開催しましたが、設立四半世紀を迎えた昨年も記念イベントとして更にバージョンアップした「コンサートと落語会」(11月28日開催)を企画し、198名の参加者を得て成功裏に終えることができました。また全国協議会では記念行事として全国キャラバンを企画しましたが、これは4月24日に沖縄をスタートしたキャラバンカーが2か月間かけてドナーがリレーして全都道府県を走破するものでした。千葉県には6月2日に来ましたが、千葉の会が習志野市役所、千葉県赤十字血液センター、千葉県こども病院の三か所を訪問し、各所でアピール文をお渡しし、骨髄バンクのあり方について懇談しました。

一方、2014年1月1日に施行された造血幹細胞移植に関する法律では、日本赤十字社が安定的なドナー登録者への働きかけ(リテンション)や若年層への重点的、積極的なリクルートを行うことになりました。千葉では津田沼献血ルームで12月8～10日にMAMO展を開催するなど三者会メンバー(県、日赤、千葉の会)が協力し具体的活動を行っていますが、全国的には目に見える動きが見えません。実施運用が旨く行くよう、今年も造血幹細胞移植委員会でドナー、ボランティアの立場で大いに発言して行きます。またドナー助成制度の制定に向け県などに引き続き要望して参ります。

本年も真摯に骨髄バンク支援活動を実施してまいりますので、ご支援を宜しくお願い致します。(会長 梅田正造)

啓発活動報告

MAMOのメッセージ展 in 津田沼献血ルーム

12月8日(火)～10日(木)迄津田沼献血ルームで「MAMOのメッセージ展」を開催しました。急性リンパ性白血病のため、1992年に17歳で天国へ旅立った小野寺守君の病室からの気持ち、さけびのメッセージ展です。

期間中は津田沼献血ルーム長谷川所長の事前広報活動のおかげもあり東京新聞、千葉日報に記事が載りました。

それに加え千葉テレビ、ケーブルテレビでもインタビュー、報道されました。

献血にみえた方に見ていただく良いきっかけになりました。ゆっくり見て感動されている様子も見かけました。展示準備、期間中はルーム所長、職員の方に大変お世話になりました。(山本栄)



箱根駅伝 沿道での応援活動に参加された皆さんからの感想です。

1月3日の復路田町での応援、千葉の会からは、円東さん、戸辺さん、私と私の妻子2人の計5名で参加しました。当日は、東京の会等からの参加者を含め20人近い応援となり、田町交差点に多くの骨髄バンクの赤い幟旗をなびかせる事が出来ました。患者さんの力に少しでも役に立てれば幸いです。

大会は、青山学院大学の圧勝でしたが、通り過ぎる選手の引き締まった体と自分のたるんだお腹を比べて、「自分も運動をしなければ…」と、反省の箱根駅伝でした。(石橋)

「かみの! かみの!」宮ノ下は今年もトップで入ってきた青学・神野大地選手のコールにわいた。その大きな声援にこたえて神野選手は胸に左手をあて礼を返してあっという間に走り去った。TVには映らない、現場にいたからこそ目撃したシーンにとっても感動しました!!

宮ノ下応援は4つのスタイルが特徴です。①箱根町挙げてのメッセージ幟 ②500個のシチュエーションの無料配布 ③オリジナルメガホンの配布 ④大学と選手の名前を書いた応援ボードの設置。知る人ぞ知る骨髄バンクへの協力が呼びかけられる宮ノ下応援。それに加え、今回は厚切りジェイソンさんが見えられていた。私も北村美さんの後を追ってパンフを持って押しかけた。と「先ほど頂きました」と返ってきた。ということは! 山の神?へアピンカーブが近い大平台駅脇に「山神神社」がある。ははあ、ここからか! しかし「さんじん」と読み仮名が! 箱根には、のを入れて応援するよ! (尾木)



山神神社

イエローシートキャンペーン (イオン柏店)

1月11日の成人の日で2人で活動しました。晴れ着姿の新成人も数人ほど見かけましたが、店内はご家族連れで賑わっていました。キャンペーン担当者に初めてお会いしました。箱を2つ預かり、1つは各団体へ分ける旨の箱名でした。30分ほどして、担当者が来られ「せっかく来てくださったのだから」と、骨髄バンク名に差し替えてくださいました。

子ども達は棚前でどこに入れようか思案したり、私達の箱にまっすぐめがけて入れてくれたりと様々です。大人の方を含め、箱6:棚3:素通り1の割合だった気がします。2箱共、1時間ほどで一杯になりました。他の団体の方々が7～8人で来られ、通路が狭い雰囲気になったので、活動時間は12～13時15分で切り上げました。山本さんは初めてのイオン活動でしたが、優しい声での声掛けで、箱の中はすぐに満たされました。お疲れさまでした。(高橋)



声掛けする山本さん

登録会報告

八街市役所 2015年12月25日

八街市役所1階ロビーにて開催されました。登録者は5名、説明のみは1名で献血者60名の割には良い成績だったと思います。

さて、当地は全国でも有名な落花生の産地で駅前には大きな看板が出ていました。駅前の人通りとしてはそれ程多くなく、市役所は駅から5分分で分かり易い場所がありました。

ロビーは狭く説明員の場所は自販機前の休憩場所を借用して始めましたが、午前中は少なく、午後ライオンズクラブ会員の職員への声掛け（電話も）で急に増えました。職員の登録は上司の声掛けが結構有効かと思いました。また、市長さんも献血にお見えになられていました。（円東）



成田市役所 2015年12月28日

成田市役所での登録会は何年ぶりでしたでしょうか。以前1～2回参加しましたが、確か登録者が0名になり中断したと記憶しています。初めて成田市に行った時、市庁舎の屋根が和風でさすが成田山の御膝元と思いました。今回はとても身近に感じるようになりました。それは新勝寺信徒会館での2回にわたるチャリティーコンサートの影響でしょう。会場には早くから職員もみえ、その後も午前午後を通して会場に居ることが多くコンサートの話などもしました。市民の方々が次々と献血にいらっしやいました。

バンクの声掛けに、ドナー候補になったが、途中で中止になったと話した男性や、もう卒業したという方もいらっしやいました。昼食はコンサート協賛店のパン屋さんの安くて美味しいランチを楽しみました。（柴谷）



千葉市役所 2016年1月6日

年明け早々の登録会でした。10時に館内放送が入ると次々と人がみえて献血受付は混雑してきました。日赤さんでは献血バスを1台から2台に増やして対応することに。賑わっていた献血とは裏腹にこちらには説明受講者もなくお昼休みになりました。

昼食を済ませて戻ると「採血終了後、登録したいと言う方がいらっしやいました」と言われた通り1時過ぎに記入済みの登録申込書を持って来て下さいました。その後も続けて説明を聞きに来て下さり、結果7名の方に登録して頂く事ができました。今回は職員の方だけではなく、若潮ライオンズクラブから案内があった様子で市民の方も献血にみえていました。多くの方の登録、ありがたく嬉しく思いました。（北村美）



幕張メッセオートサロン 2016年1月16・17日

1月16日（土）オートサロンの第1日目、お天気は良かったのですが、寒い一日でした。ダウンジャケットの上から当会のジャンパーを着ても日陰では寒く、陽の当たる場所で声掛けを行いました。

献血をされると来年分のオートサロンの入場券がプレゼントされることもあってか、献血していられる方が非常に多くいらっしやいました。

日赤の方が受付で声をかけてくださり、骨髄バンクドナー登録者数も献血者数に比例するかのようになり、久々の20人超えとなりました。

イベントがオートサロンということもあって、県外から来られている方も多かったようです。やはり、登録して下さる方が多いと、疲れも寒さも吹き飛びますね！（熊倉照）



その他の登録会報告	12月	登録者	説明受講	説明員
香取市小見川支所	1日(火)	3人	1人	河口、西島夫妻
献血ルーム 船橋フェイス	11日(金)	3人	0人	柴谷、西島(-)
四街道市役所	16日(水)	0人	4人	円東
一宮保健センター	18日(金)	3人	2人	柴谷、北村美
香取市役所	24日(木)	3人	4人	西島夫妻
八街市役所	25日(金)	5人	1人	北村美、円東
千葉県庁	25日(金)	1人	1人	柴谷、山本栄
成田市役所	28日(月)	4人	3人	柴谷、志田
千葉県庁	28日(月)	3人	3人	北村美、円東

その他の登録会報告	1月	登録者	説明受講	説明員
千葉県庁	4日(月)	0人	0人	志田、河口
イオンモール成田	4日(月)	2人	1人	円東、菅谷
イオンモール成田	5日(火)	0人	1人	柴谷、河口
千葉県市役所	6日(水)	7人	0人	北村、志田
富里市役所	8日(金)	4人	1人	柴谷
住友化学(株)姉崎地区	14日(木)	6人	0人	西島、円東
住友化学(株)袖ヶ浦地区	14日(木)	1人	0人	西島、北村
千葉県庁	15日(金)	2人	1人	溝口、河口
幕張メッセ	16日(土)	22人	3人	西島夫妻、石橋、円東、熊倉照、山本栄
幕張メッセ	17日(日)	20人	5人	柴谷、河口、北村夫妻
佐倉市役所	18日(月)	4人	3人	北村、志田
柏献血ルーム	20日(水)	4人	4人	仲田、河口
市川市役所	26日(火)	0人	1人	柴谷、河口
三井化学(株)市原工場	29日(金)	0人	-	-
イオンモール木更津	30日(土)	10人	0人	西島夫妻
イオンモール木更津	31日(日)	2人	0人	円東、河口

成田山コンサートと落語会 2015年11月28日

去る2015年11月28日に成田山新勝寺にて、千葉の会25周年事業のコンサートと落語会を開催しました。

新勝寺では希望者に精進料理が振る舞われました。縁起の良いといわれる大浦ゴボウも入っていました。



精進料理

コンサートと落語会ですが、有難亭真仮名さんと、千葉の会の会員でもある桂右女助師匠（元ドナー）が面白い落語を披露してくださいました。また、コンサートはヴァイオリンとチェロの二重奏でした。様々な音楽を次から次へと演奏して頂きました。会場は実に200人ほどの人で会場が埋め尽くされました。

加えて、元患者の方と元ドナーの方のミニトークがあったのも、骨髄バンクの関わるコンサートの特徴の一つだったと思います。

尚、チャリティ・コンサートではありましたが、活動について多くの方々に賛同いただき、32,200円の募金を頂戴しました。誠にありがとうございました。（河口）



有難亭真仮名さん



三戸素子・小澤洋介さんによる演奏



桂右女助師匠



ミニトーク

知っ得基礎知識 第6回 小冊子「白血病と言われたら」(全国骨髄バンク推進連絡協議会発行)からの抜粋「ドナーについて」

白血病などの血液のがんや、再生不良性貧血、その他免疫疾患の治療の1つに造血細胞移植があり、移植に用いる細胞が患者さん自身の場合は自家移植と、患者さん以外の兄弟や血縁者、非血縁者の細胞を使う同種移植があります。また、その細胞をどこから取るかによって「骨髄移植」「末梢血幹細胞移植」「さい帯血移植」に分けられます。骨盤の骨（腸骨）から造血幹細胞を多く含む骨髄液を採取して移植するのが「骨髄移植」、造血幹細胞を産出させる G-CSF という薬を使い、通常は造血幹細胞が存在しない全身の血管に送り込んで採取した細胞を使うのが「末梢血幹細胞移植」、そして赤ちゃんと母親をつなぐへその緒にも多くの造血幹細胞が含まれていますが、これを使うのが「さい帯血移植」というように、細胞の出所によって分類されています。 闘病支援編 P-346 より転載

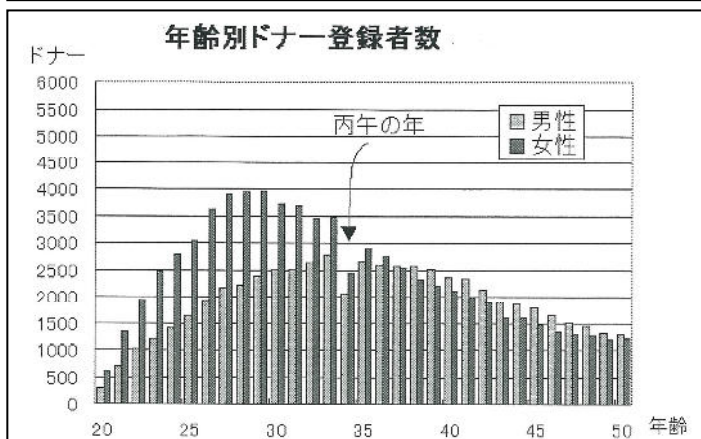
ドナー助成制度について 6

今号がドナー助成についての最後となります。

12月号では、ドナー取消者数の推移からドナー助成の必要性を述べましたが、今号では年齢別ドナー登録者数から考えてみます。

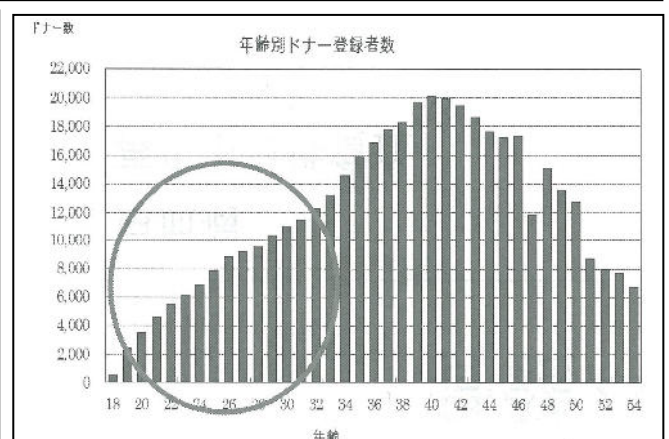
比較しづらいと思いますが、上の表は、2000年と2013年の登録者表です。比較してみると、左の表の27～29歳のピークが右の表の39～41歳に移っており、あと10年もすると毎年ドナー登録者数は激減して行きます。また、10年過ぎなくても若年層の登録者が進まなければ、現在登録している方がドナー提供に結びつける必要があり、その1つがドナー助成制度と考えております。

若年層のドナー登録と献血者の確保が今後の課題と考えます。良い知らせとして、1月中旬の新聞にiPS細胞を白血病治療に利用という記事がありました、成功するとよいのですが。



日本骨髄バンク作成資料より

2000年12月末現在



2013年12月末現在

日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2016年1月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数
ドナー登録者数	456,980	+1181	13,407	+9
累計患者登録者数	46,837	+495	1,880	+23
累計移植例数	19,009	+196	590	+3

沖本由理先生が「第44回医療功労賞」を受賞！！

嬉しいニュースが飛び込んできました。当会会員でもある千葉県こども病院前血液・腫瘍科部長の沖本由理先生が、第44回医療功労賞（読売新聞社主催・厚生労働省、日本テレビ放送網後援）を受賞されました。本賞は、長年、地域に密着して優れた活動を行った医療関係者に贈られるものです。

県内で初めてさい帯血移植に取り組むなど先進医療を推進しながら、辛い治療を行うこども達の「心のケア」にも目を向けられ、常に病と闘うこども達に寄り添われたその姿を、私達も間近に拝見してきました。病院でのドナー登録会開催時には、自らポスターを掲示するなど、千葉の会の活動も後押し、支えてくださる沖本先生を、私達千葉の会員は誇りに思っています。沖本先生、本当におめでとうございました。



ここからの寄付

ありがとうございます

仲田幸江 様	1,500 円
千葉県子ども病院伊達病院院長様	5,000 円
仲本順子 様	2,000 円

ボランティア・会員募集

ボランティアとしてどなたでも、出来ることが色々あります。骨髄バンク=登録だけではありません。さあ、あなたも始めてみませんか。何かやってみたくになったら、お気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 043-497-5083 事務局 北村まで

新社会人通信 (その五) 吉澤耕介

新年明けましておめでとうございます。今年も健康第一でやって参りたいと思っております。吉澤家のお正月。初詣に家族で行くこともしませんし、基本的にこたつでごろごろします。箱根駅伝と格付けチェックを毎年ごろごろ見ます。親戚が新年のご挨拶に来たり、こちらから行ったりとしますが、基本ゆったりなお正月です。よく寒い中世間はお参りとか初売りとかに行くなあと毎年思っています。ただ、寒いと言っても今年の長野は雪が全く降りません。1月17日現在ですが、まだ1回も積もっていません。さすがにそろそろ降り始めるかと思いますが、暖冬ですね。雪かき頑張りたいです。

それでは皆様、2016年も元気に楽しく過ごしましょう！

「新社会人通信」も今回が最終回です。長らくのご愛読ありがとうございました。

<リレーつうしん>

こんにちは、千葉県成田市出身の野平です！僕がはじめて千葉の会に活動にお邪魔したのが25歳の時ですから、もう9年以上お世話になっている計算になりますね。千葉の会は、梅田会長や溝口さんをはじめ優しい方ばかりで、当時本格的な社会経験もボランティア経験も骨髄バンクの知識もない自分に、丁寧に指導してくださったのを思い出します。

この文章を書きながら、一番初めの活動場所はどこだったかなと頭の中を探してみましたが、なかなか思い出せません。野田の七夕祭りだったかなあて……。それか幕張の公民館(?)での風船作りだったかも知れません。たしか幕張の会場で熊倉さんに説明員講習をもらった記憶があります。でも、説明員講習をもらうってことは2回目位かもしれない。

献血併行登録会の説明員として初めて一人で参加したのは、不安だったのでよく覚えています(日赤さんにどう挨拶しようとか、登録希望者からわからないことを聞かれたらどうしようとか)。千葉県山武市のランドローム(大型スーパー)の駐車場です。帰りに山武市の立派な公園に寄って、夕日を眺めたのも覚えてます。

それから、一番忙しかったのは、白子町だったか大網白里町だったかの登録会。溝口さんと二人で5、60人登録しましたよね。日赤さんも検査キット(?)が足りなくなってしまうと、どこから取り寄せていました。

なんだか色々思い出します。25~32歳くらいの記憶の3分の1は千葉の会で出来ていると思います。(もう3分の1は全国協議会)最近では神奈川県横浜市に引っ越して、なかなか定例会にも参加できていない隠れ会員状態で申し訳なく思うのですが、これからもよろしくをお願いします。(野平晋作)

今後(2~3月)の予定(お知らせ)

普及啓発活動

・東京学館定期演奏会・パネル展示 3月22日

定例会予定

日時 3月6日(日)14時00分

場所 船橋FACE5階 ボランティアルーム

ドナー登録会

- ・袖ヶ浦市保健センター 2月15日
- ・いすみ市大原保健センター 2月16日
- ・松戸献血ルーム 2月19日
- ・イオンモール船橋 2月21日
- ・八街市役所 2月22日